共催：山口大学 グローカル環境・防災学研究会
後援：環境DNA学会・土木学会中国支部

CEDNA

第6回山口大学・環境DNA研究センターシンポジウム

環境DNA研究の最前線と企業の取り組み

山口大学では近年注目を集めている環境DNA研究を推進する「環境DNA研究センター」を2018年7月に設置しました．センターの第６回シンポジウムとして，環境DNAに関する最先端の研究について５名の研究者からご講演をいただきます．

土木学会認定CPD ３．０単位

日時 2023年11月22日(水)
13:20～17:00

開催方式 ハイブリッド開催

◆オンライン：ZOOMウェビナー
定員500名

◆現地会場　：山口大学工学部 D11講義室
定員100名

13：20～13：30　開会挨拶
山口大学大学院 創成科学研究科 教授（環境DNA 研究センター長）　赤松 良久

13：30～14：10　「環境DNA系統地理:水を汲んで生物の地理的分化パターンを明らかにする」
京都大学大学院 情報学研究科 助教　辻 冴月 氏

14：10～14：50　「昆虫類におけるMtInsects-16Sプライマーを用いた環境DNA研究
－従来のCOIプライマーとの比較－」
信州大学 理学部 特任助教　竹中 將起 氏

14：50～15：20　「環境DNAでのダム湖魚類相の可視化への挑戦」
応用地質株式会社 地球環境事業部 応用生態工学研究所 所長　沖津 二朗 氏

15：20～15：40　休憩

15：40～16：10　「河川環境調査における環境DNAの活用の可能性」
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課　阿河 一穂 氏

16：10～16：50　「環境DNAを用いた流域網羅的な魚類多様性評価」
山口大学大学院 創成科学研究科 准教授(特命)　宮園 誠二 氏

16：50～17：00　閉会挨拶

17：00～17：30　※会場限定　意見交換会

山口大学　環境DNA研究センター

お問い合わせ
山口大学　環境DNA研究センター　事務局

URL http://cedna.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/
TEL:0836-85-9317　(担当：網本)　E-mail: cedna@yamaguchi-u.ac.jp

オンライン参加の申込方法

申込先↓

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学 環境DNA研究センターの**ホームページより11月17日（金）までに申込** をお願いいたします。申込後，登録完了メールが届きます。講演会の参加方法および注意事項は 11月21日（火）にメールいたしますのでご確認ください。

現地会場参加の申込方法

「環境DNA研究の最前線と企業の取り組み」への参加の旨を明記の上，必要事項(所属、氏名）を山口大学環境DNA研究センター事務局 cedna@yamaguchi-u.ac.jp へ**11月17日（金）までにメールでお申込**ください。
会場の変更等がございましたら、11月21日（火）までにメールいたしますのでご確認ください。

※ 申込締切は　令和5年11月17日(金)まで

現地会場までのアクセス

会場：山口大学工学部D11講義室
（D棟１F）
住所：山口県宇部市常盤台2-16-1

・宇部空港からタクシーで10分
・JR宇部新川駅からタクシーで15分
・JR宇部新川駅から宇部市営バスで15分

山口大学　環境DNA研究センター

お問い合わせ
山口大学　環境DNA研究センター　事務局

URL http://cedna.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/　TEL:0836-85-9317　(担当：網本)　E-mail: cedna@yamaguchi-u.ac.jp